



原発事故による被災者を 応援する活動を続けています

パルシステムでは2011年から、東日本大震災や東京電力福島第一原子力発電所の事故で被害にあった方々を応援する活動を続けています。組合員のみなさんから寄せられたカンパは「東京電力福島第一原子力発電所事故被災者応援金」(以下、応援金)として、被災者をサポートするさまざまな団体の活動に生かされています。

原発事故を風化させず、組合員参加で継続的な応援を 2019年度は応援金(組合員カンパ)を22団体・企画へ

原発事故から9年が過ぎ、公的支援が年々弱まっています。パルシステムは事故を風化させず、被害者に寄り添い継続して応援するため、これまで会員生協ごとに行ってきた取り組みをグループ一体で行うこととし、2019年に「東京電力福島第一原子力発電所事故被災者応援金」を設置。組合員にもカンパという形で応援への参加を呼びかけました。

2019年度は総額2,042万4,129円(パルシステム共済連寄付金を含む)が寄せられ、福島県内の親子を対象に区域外で外遊びや自然体験を行う「保養」、甲状腺検診や心のケア、公的支援を受けにくく孤立しがちな区域外避難者への居住支援や精神的なサポートなど、さまざまな活動を行う22の団体および会員生協の企画に配分しました。

放射能低減にはたいへん長い時間を要します。なかには「外ではできれば遊ばせたくないが、ダメとも言えず不安ながら送り出す」「子どもも線量や被ばくを気にしてのびのび遊べない」など現在でもストレスを抱えて生活される方、自主避難者は住宅支援打ち切りで生活困窮に陥る方もおられるなかで、まだまだ応援を縮小したり、打ち切る状況ではありません。パルシステムはこれからも原発事故被災者に寄り添い応援を続け、組合員のみなさんにも被災者の状況や支援団体の活動について情報発信していきます。引き続きカンパでの応援のご協力をお願いします。

注文用紙、インターネットでいつでも受け付けています

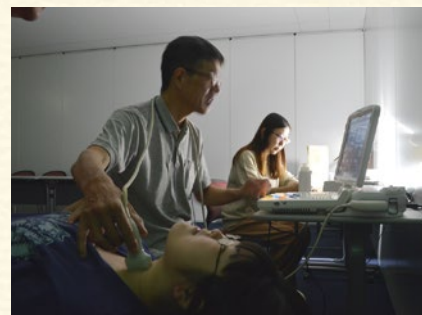
応援カンパ	6桁の注文番号を入力・記入してください	300円(ポイント)	1,000円(ポイント)
	現金カンパ	186601	186619
	ポイントカンパ	169056	169064

- インターネット注文は、「買い物カゴ(注文内容確認画面)」の「ポイント使用お申込み」より入力してください。
- 税額控除対象の寄付金ではありません。

2019年度に応援金をおくった団体・企画の事例

認定NPO法人いわき放射能市民測定室たらちね 甲状腺検診や「こころのケア」

地域住民によって福島県いわき市に設立された「たらちね」は、ボランティア医師の協力を得て福島県内や近隣地域で主に子どもたちを対象にした甲状腺検診を実施しています。2019年度は延べ20カ所、計654人が受診しました。「見えない・におわない・感じない」放射線は人々に不安をもたらします。たらちねでは専門医やセラピストの方々と協力しながら「こころのケア」として、母子の心の問題に向きあう事業も実施しています。



甲状腺検診の様子
(写真提供/いわき放射能市民測定室たらちね)

パルシステム千葉の自主企画「おもいっきり千葉」 自然のなかで子どもの保養

パルシステム千葉が脱子ども被曝原告訴訟団とのコラボ企画として昨年の夏休みに開催した「おもいっきり千葉」には、福島県内の幼児から中学生までの子ども26名、大人15名が参加。成田空港での飛行機見学、海遊び、プチ花火大会などを楽しみ、参加したお母さんたちと職員の座談会も開催しました。



楽しみにしていた海遊び。自然のなかでのびのびと!
(2019年7月、千葉県館山市の沖ノ島海水浴場)

※2020年度は新型コロナウイルスによる影響で保養企画を中止し、福島県の被災者支援団体の保養企画に対して食料支援を実施。

放射能検査状況について

2020年度の検査数(カッコ内は検出件数)
2020年8月27日現在

総計: 670(13) 不検出率: 98.1%

2019年度の検査数 総計3025(30) 不検出率99.0%

青果	228(2)	2019年度は伊予柑(3.1Bq/kg)、2020年度はれんこん(3.5~7.8Bq/kg)から放射能が自主基準内で検出されました。
しいたけ	14(11)	2019年度は冷凍産直原木しいたけ(カット)(5.8Bq/kg)、2020年度は生しいたけ(5.0~10.0Bq/kg)、岩手県産乾しいたけ(5.0Bq/kg)から放射能が自主基準内で検出されました。
他のきのこ類	16(0)	2019年度に続き、8月27日現在で放射能の検出はありません。
米・米飯類	1(0)	現在お届けの2019年産の玄米検査で放射能の検出はありません。2020年産はJAきみつ(千葉県)の「千葉ふさおとめ」を玄米で検査し、不検出でした。今後、順次、本年産米の検査を行っていきます。

牛乳、肉、卵	17(0)	産地ごとに定期的に検査しています。2019年度に続き、8月27日現在で放射能の検出はありません。
魚介類	33(0)	2019年度に続き、8月27日現在で放射能の検出はありません。
飲料水・飲料	20(0)	2019年度に続き、8月27日現在で放射能の検出はありません。
乳幼児用食品	74(0)	2019年度に続き、8月27日現在で放射能の検出はありません。
その他加工食品	267(0)	2019年度は茨城の紅はるか干しいも(3.7Bq/kg)、ほしいも(3.6Bq/kg)から放射能が自主基準内で検出されました。

※乳幼児用食品のみ検出下限値1Bq/kg、その他は検出下限値3Bq/kg。



- 週次の「放射能関係のお知らせ」はインターネットに掲載しています。
- インターネットから見られない方はこちらにお問い合わせをお願いします。

パルシステム東京・パルシステム神奈川・パルシステム千葉・パルシステム埼玉・
パルシステム茨城 栃木・パルシステム福島・パルシステム静岡・パルシステム新潟とときめき
パルシステム
問合せセンター ☎0120-868-014
月~金曜日:9時~20時
土曜日:9時~17時
※お問い合わせ内容の確認とサービス向上のために、通話の内容を録音しております。

パルシステム山梨
甲斐センター ☎0120-28-5891
西桂センター ☎0120-32-1061
一宮センター ☎0120-21-9898
パルシステム群馬
高崎センター ☎0120-60-5118
渋川センター ☎0120-36-3315
東毛センター ☎0120-63-3735
※センターによって、携帯電話からはご利用できない場合があります。